

北部機械金属業界の景況動向

(2020年4~6月実績/2020年7~9月見通し)

■調査対象：綾部市以北5市2町の機械金属関係企業 **173社**【調査時点：2020年6月下旬】 ■調査実施時期：四半期ごと
 ■回答数：**136社**（回答率：**78.6%**）※内訳は以下のとおり
 ①市町別 福知山市：26社/舞鶴市：20社/綾部市：22社/宮津市・与謝郡：13社/京丹後市：55社
 ②業種別 鉄鋼・非鉄：4社/金属製品：26社/一般機器：60社/電気機器：19社/輸送用機器：11社
 精密機器：2社/樹脂製品：9社/その他：5社
 ※「鉄鋼・非鉄」…鍛造品、鋳造品等/「一般機器」…工作機械、産業機械部品等
 「電気機器」…家電部品、電子部品等/「輸送用機器」…自動車部品、船舶等
 「精密機械」…半導体・液晶関連、精密機械部品等/「樹脂製品」…プラスチック製品・ゴム製品等
 ③従業員数別 1~9人：38社/10~19人：28社/20~49人：34社/50~99人：15社/100人以上：17社/無回答：4社
 ※調査票の郵送によるアンケート調査に加え、一部企業に対しヒアリングを実施
 ※業況判断DI (Diffusion Index)：「非常に良い」「良い」と回答した企業の割合から「非常に悪い」「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値

— 調査結果 —

《概況》

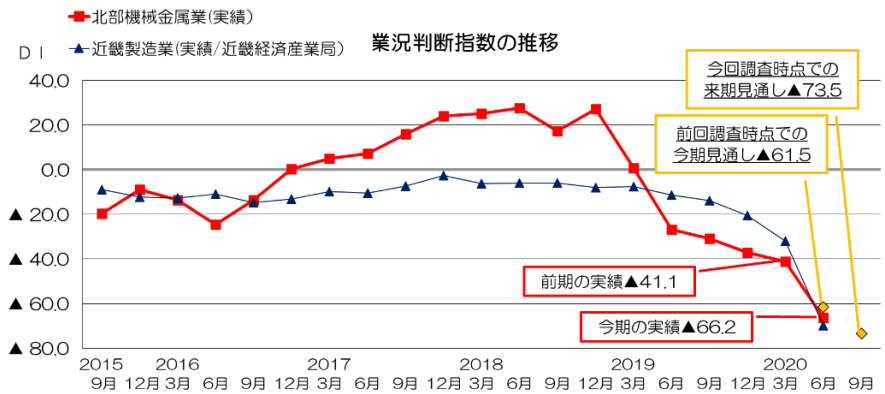
景況が「非常に悪い」または「悪い」と回答した企業の割合は、4~6月期（以下「今期」）の実績で**74.3%**となり、7~9月期（以下「来期」）の見通しでも**77.9%**であった。業況判断DI（以下「DI」）は、実績・見通しともに、2020年1~3月期（以下「前期」）から更に落ち込み、採算状況が赤字と回答した企業の割合が過半数となった。新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい実態が表れたものの、半導体製造装置関連をはじめ、ゲームソフト関連、一部プラスチック製品関連など、前年同期以上の受注量を確保したと回答した企業もあった。

1. 景況動向判断

今期の実績DIは**▲66.2**となり、前期の実績DI**▲41.1**よりも25.1ポイント低下と、景況は大幅な悪化傾向。前回調査時点での今期見通しDI**▲61.5**よりも4.7ポイント低下となり、見通し以上に悪化した。

また、今回調査時点での来期見通しDIは**▲73.5**となり、前回調査時点での見通しDI**▲61.5**よりも12ポイント低下と、大幅な景況感の悪化を表す結果となった。

実績DIが**▲40**を2期連続で下回るのは、リーマンショック直後の2008年10~12月期調査以来である。各市町においても軒並み景況の悪化が示された。



京都府北部地域における業況判断DI

地域	実績DI			見通しDI		
	前々期	前期	今期	前々期	前期	今期
全体	▲37.2	▲41.1	▲66.2	▲41.8	▲61.5	▲73.5
福知山市	▲39.3	▲30.0	▲69.2	▲28.6	▲66.7	▲73.0
舞鶴市	▲10.0	0.0	▲35.0	▲5.0	▲36.9	▲45.0
綾部市	▲39.0	▲50.0	▲86.3	▲61.1	▲60.0	▲86.4
宮津市・与謝郡	▲16.6	▲30.7	▲38.5	▲33.3	▲46.2	▲76.9
京丹後市	▲49.9	▲63.2	▲74.5	▲57.2	▲72.9	▲78.2

景況動向判断4~6月実績 (%)

地域	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	8.1	17.6	41.2	33.1
福知山市	30.8		50.0	19.2
舞鶴市	25.0	15.0	45.0	15.0
綾部市	13.6	31.8		54.5
宮津・与謝	23.1	15.4	38.5	23.1
京丹後市	5.5	14.5	40.0	40.0

景況動向判断7~9月見通し (%)

地域	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	4.4	17.6	47.8	30.1
福知山市	26.9		61.5	11.5
舞鶴市	20.0	15.0	45.0	20.0
綾部市	13.6	45.5		40.9
宮津・与謝	23.1		53.8	23.1
京丹後市	3.6	14.5	41.8	40.0

2. 採算状況

4~6月期の採算状況は、黒字とする企業が19.9%と、前期の26.4%より6.5ポイント低下し、赤字とする企業は52.9%と、前期の33.3%より19.6ポイント上昇した。地域別では、黒字とする企業の割合が宮津・与謝地域においては上昇し、その他全地域において低下した。赤字とする企業の割合は全地域において上昇し、景況感の悪化を裏付ける結果となった。

4~6月採算状況 (%)

※一部無回答

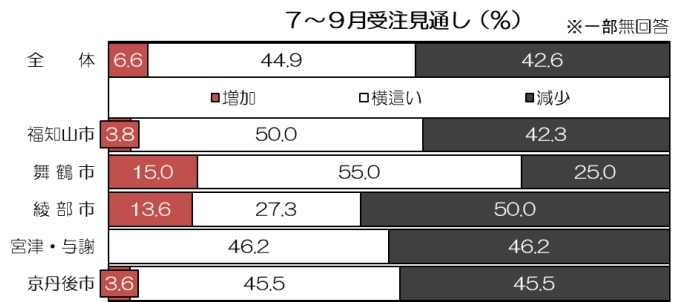
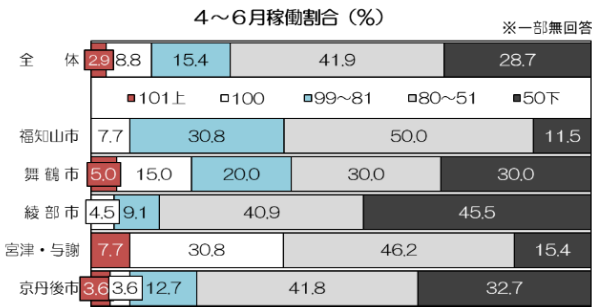
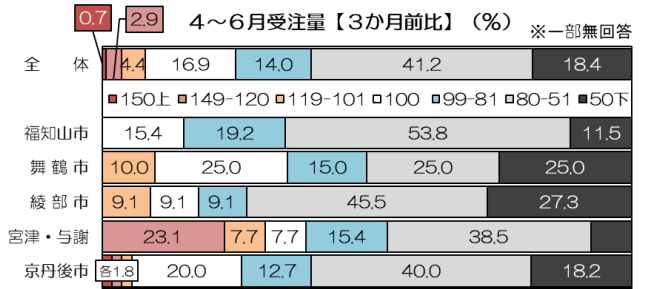
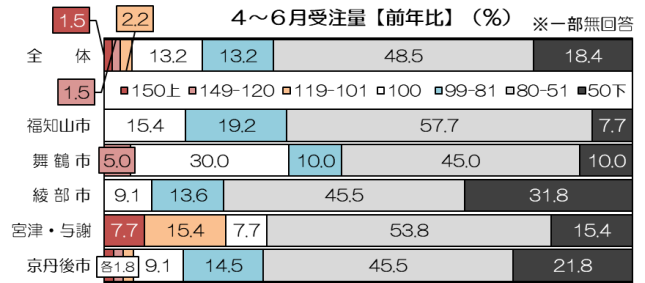
地域	黒字	トントン	赤字
全体	19.9	25.7	52.9
福知山市	26.9	26.9	38.5
舞鶴市	30.0	25.0	45.0
綾部市	22.7	9.1	68.2
宮津・与謝	30.8	23.1	46.2
京丹後市	9.1	32.7	58.2

3. 受注量

4～6月の受注量について、前年同期の量以上を確保したとする企業の割合は18.4%と、前期調査時の31.8%より13.4ポイント低下。3か月前の量以上を確保したとする企業の割合は24.9%と、前期の40.5%より15.6ポイント低下し、直近での景況感の更なる悪化を示す値となった。

4～6月の稼働割合について、100%以上とした企業の割合は11.7%と、前期の23.3%より11.6ポイント低下した。

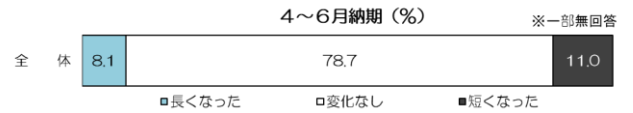
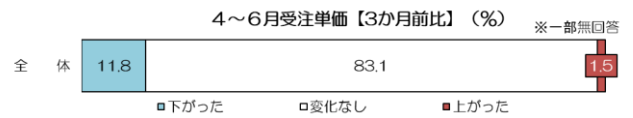
7～9月の受注見通しについて増加を見込む企業の割合が6.6%と、前期の4.6%より2ポイント上昇の見通し。低下を見込む企業の割合は42.6%と、前期の41.9%より0.7ポイント上昇の見通し。依然として、新型コロナウイルス感染症の影響への懸念が表れる結果となった。



4. 受注条件(受注単価/納期)

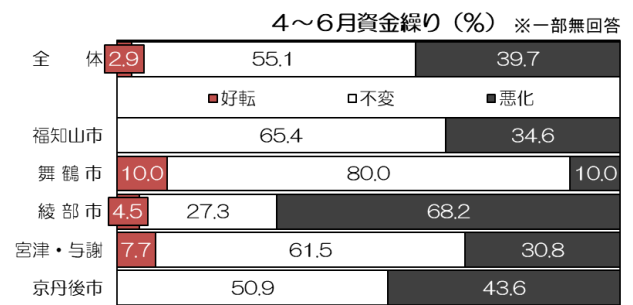
受注単価が下がったとする企業は11.8%と、前期の10%より1.8ポイント上昇した。上がったとする企業は1.5%と、前期の0.8%より0.7ポイント上昇した。依然として80%以上の企業が受注単価に変化なしと回答しており、他の調査項目ほどの大きな変動は見られなかった。

納期が長くなったとする企業は8.1%と、前期の1.5%より6.6ポイントの上昇。短くなったとする企業は11%と、前期の11.6%より0.6ポイントの低下。全体として納期が長くなった企業が前期よりも増加した。



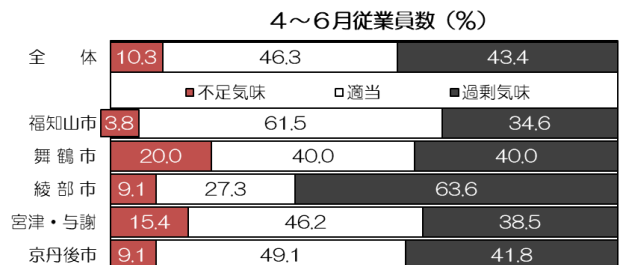
5. 資金繰り

資金繰りの状況が好転したという企業は2.9%と、前期の5.4%より2.5ポイント低下。悪化したという企業は39.7%と、前期の24.6%より15.1ポイント上昇し、悪化傾向が見られた。

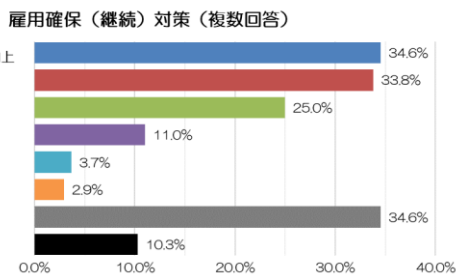


6. 従業員数

従業員数が不足気味とする企業は10.3%と、前期の18.2%から7.9ポイント低下。過剰気味とする企業は43.4%と、前期の20.4%より23ポイント上昇し、全体として余力の上昇傾向が見られた。



7. 雇用確保(継続)対策



雇用確保(継続)のために検討している対策について、「職場環境の改善・安全性の向上」又は「していない」と回答した企業がそれぞれ34.6%と最も多く、「賃金の見直し」が33.8%、「労働時間の見直し」が25%、「資格取得支援」が11%、「社外との人材交流」が3.7%と続いた。